

# — 芝浦工業大学 —

2月1日 前期日程 英語

## 解答・解説

I

1. d    2. a    3. b    4. d    5. c

- 「えーと、私はすでに友人と私の分のチケット買ってあるよ」
- 「私には運動する時間がないんだよ」
- 「あなたはそれ(=スマートフォン)に依存しすぎてると思わない？」
- 「私はほぼ新聞を読んでいない」
- 「あなたはまた、夜更かししていた違いない」

II

1. A a B b    2. A d B c    3. A f B d    4. A c B e    5. A b B e

- that 以下、we are expecting extreme weather events caused by climate change  
extreme weather event 「極端気象」
- is 以下、a touchscreen wearable computer which can in the form of a wristwatch function like a smartphones  
which が導く節の中で、in the form of a wristwatch の挿入を見出せるかがポイント。
- produces 以下、carbon dioxide that is released into the earth's vulnerable atmosphere, ...  
vulnerable 「傷つきやすい、弱い」
- is 以下、the energy in ways that do not reduce natural resources or harm the environments  
harm の前の等位接続詞 or が、harm が成す動詞句と reduce が成す動詞句を並列。
- Having experienced a deadly heatwave this summer, Japan is considering adopting saving time from next year.  
カンマまで分詞構文。主節の動詞は consider(現在進行形)、adopting 以下動名詞句がその目的語。

## III

1. c    2. b    3. d    4. a    5. b    6. b    7. a    8. a    9. c    10. d

1. affect 他動詞「～に影響する、作用する」
2. ensure 他動詞、that 節を目的語にとり、「確実に…するようにする」
3. compliment 「賛辞」他動詞 pay の目的語になりうる。
4. grasp 他動詞「〈考え・意味など〉を理解する」
5. fraction 「断片、一部」文全体としては「彼が私たちに言ったことは、本当の話のほんの断片に過ぎない」
6. inspire 他動詞「O を鼓舞する、奮起させる」
7. postpone 他動詞「O を延期する」本問は受動態。
8. loose 形容詞「ゆるんだ、結んでいない」
9. accept 他動詞「O を受け入れる」
10. catch 他動詞「〈人が〉〈言葉・文字など〉をその場で聞いて[見て]わかる」

## IV

1. c    2. a    3. d    4. b    5. a    6. c    7. c    8. b    9. a    10. d

1. if の省略による倒置。
2. when 以下、時を表す副詞節。未来の内容でも現在形で。
3. last night とあり、時制は過去形とする。
4. 仮定法過去完了の文。
5. those who… 「…な人々」
6. furniture 「家具」は不可算名詞。
7. 空欄には動詞が入る。
8. should have 過去分詞で「～すべきだったのに(しなかった)」
9. 前置詞 for の後、動名詞句を作る。
10. 前置詞 in の後、関係「代名詞」が入る。

## V

1. bark    2. tire    3. table    4. ruined

1. 自動詞「吠える」／名詞「木の皮、樹皮」
2. 他動詞「Oを疲れさせる」／名詞「(乗り物の)タイヤ」
3. 両者とも名詞「テーブル」、上が「4人用テーブルを予約した」下は「テーブルを動かそうと計画している」
4. 上は the+形容詞「廃墟」下が他動詞 ruin の過去形。

## VI

1. c    2. a    3. b    4. d

1. misinformation 「誤報」
2. vigilance 「警戒、用心」
3. feed は自動詞で「〈物が〉絶えず流れ込む；〈情報などが〉送り込まれる」という意味。in は副詞「中に」この文の主語 the tendency 「傾向」が「流れ込む、送り込まれる」とは「原因として作用する」と考える。
4. unfiltered 本来は「〈水が〉ろ過されていない」といった意味だが、この場合は「情報がチェックされることなく、そのままの」といった意味。

## VII f

A. B. C. のいずれで始まるかを検討する。A文中 this や them、B文中 they はそれより前にそれぞれを表す名詞があるはず。よって一番最初がCとなる。C文中 bicycles をB They で受け、Bの a small motor をAの this small motor と表している。

## VIII

1. (ア) c (イ) b (ウ) d (エ) b (オ) b
2. (1) a (2) c (3) a (4) d (5) b
3. [A] c [B] d [C] d [D] a
4. 彼らはその後、最新のコンピュータ化した顔認識アルゴリズムのうちの4つを検証した。それらはすべて2015年から2017年にかけて開発されたもので、同じ画像ペアを使用している。
5. d e h

1. (ア) the accused 「(刑事)被告人」 = the suspect 「容疑者」  
(イ) revelation 「意外な新事実、新発見」  
(ウ) actual 「実際の、実在の、現実の」  
(エ) underscore = underline 「Oを強調する、明白にする」  
(オ) raise eyebrows 「他人のまゆを上げさせる、ひんしゆくを買う」
2. (1) from 「出所」を表す。(2) under[基礎] 「〈条件・事情〉のもとで」  
(3) in response to ~ 「~に応じて」(4) compare A to B 「AをBと比べる」(5) for 「期間」を表す。
3. [A] 後に節が続くので、空欄は接続詞。a. hence は副詞なので不適切。  
[B] 後には主節のみ。こちらは副詞。however 「しかしながら」は副詞。  
[C] 後に節が続くので、空欄は接続詞。while は譲歩の意味で用いられる。  
[D] 後の providing 以下、分詞構文。空欄に副詞が入り修飾している。thus 「しかがって」
5. d → 第4段空欄(5)の直後の内容より。 e → 第6段最初、:(コロン)の後の2文に注目。  
h → 第7段後半 while 以下より判断。

## 総評

### I 会話文読解

平易とまでは言えないレベル。すぐには正解が出なそう。

### II 整序英作文

例年のレベルからすると難化した。近年のセンター試験よりも難しい。あらゆる方向から検討することが実践できないと、なかなか正解にたどり着けないのではないか。

### III 短文空欄補充 選択問題(語彙)

区別があやふやで紛らわしい語(句)の識別が求められる。語彙があやふやだと、太刀打ちできないような問題。

### IV 短文空欄補充 選択問題(文法)

雰囲気は大問IIIと同じだが、こちらは問われているのが文法力。比較的易しい。全問正解も可能。

### VI 同綴異義語

こちらも大問II同様、例年のレベルからすると難化したと言えそう。

### VI 文中語句挿入問題

単なる語句知識だけでなく、この本文中での「意味(和訳)」の適切な判断が求められる。

### VII 文整序問題

これは易しい。Cの文が最初に来ることは分からないとまずい。

### VIII 長文総合問題

例年のレベルと比べるとやや難といったところか。3. の空欄補充は「文脈から判断して…」の不レースに影響され過ぎずに、文法的判断を優先させなければならない。

～全体を通して～

昨年度までと比べると、難しくなりました。より難関とされる大学に向けて勉強をしていた受験生なら、概ね対応できるかな…という印象です。それにしても「これは知らない(できない)だろう…」と思われる問題も散見され、そういった問題で停滞せずに「分かるもの、できるものを処理していく」ことが大切です。